



高圧線の真下での建方もあったが、工務部の建方計画がしっかりしていたおかげで無事問題なく進められました。



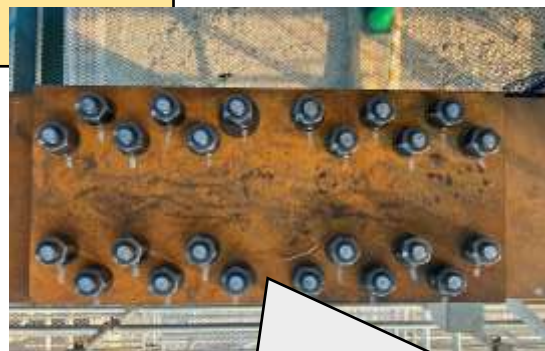
建屋の真上に高圧線があり安全ラインから建屋の高い所までの距離が5 m。
(安全ラインをブームが超えると感電・停電の恐れがあり)



高圧線の近くの建方は常にドキドキしていました。



少しずつ建物になっていくのが面白かったです。



NEXCO様の品質パトロールが頻繁にあり、建方状況や建入精度、ボルトのマーキングまで細かくチェックされていました。

ボルトのマーキングを1本1本チェックしたのは良い思い出です。



雪の積もったスロープはスキーができそうです。